

2019年度 事業所向け放課後等デイサービス自己評価結果(表面)

評価実施日:2020年2月19日

		みらい	きぼう	みらい	きぼう	みらい	きぼう	みらい	きぼう		
チェック項目		はい	どちらともいえない	いいえ	無回答	改善目標・工夫している点					
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	9	3	1	2	2					・きぼうは引き続き、小部屋を工夫したり、西公園やメディアテーク、立町会館101スペースを有効に使っていきます
	② 職員の配置数は適切であるか	6	4	4	3						・職員の休みにも対応できるように配置していきます
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	5	2	3	3	2	2				・みらいのある建物に関して、エレベーターの設置を検討します
業務改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	10	7								
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	10	6		1						
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	10	7								
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1		2	2	7	5				・第三者による外部評価は行っていませんが、保護者の方の意向を含め、職員、ボランティアリーダーで評価し、業務改善に取り組んでいます
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	9	7	1							・事業所内研修及び外部研修を受講する等して、専門性の向上に努めております。その報告を行っています
適切な支援の提供	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	10	7								
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6	5	3	1	1	1				保護者の方から提供されたアセスメントツールの他にも、参考にしているアセスメント(基準)表なども使用しています。アセスメントについて、今後も研修をしていきます
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	10	7								
	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	10	7								・メンバーからの意見を取り入れ、立案・設定を行っています
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	10	7								・今後も多くの職員がプログラムや課題の立案、計画作成にかかわるようにしていきます
適切な支援の提供	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	10	7								
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	10	7								・平日は毎日みらい、きぼうの合同ミーティングを実施しています
	⑯ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	7	5	2	1	1	1				・支援終了後の振り返りを全ての職員で行うことは難しいですが、翌日に振り返りと打ち合わせを実施しています
	⑰ 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7	5	3	2						・時間を決めて記録をとることを徹底してきます
	⑱ 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	10	7								
関係機関や保護者との連携	⑲ ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	10	7								
	⑳ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	10	7								
	㉑ 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	10	7								
	㉒ 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			2	1	5	6	3			・現在、在籍のお子さんがいない状態です
	㉓ 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	9	6	1	1						

2019年度 事業所向け放課後等デイサービス自己評価結果(裏面)

	チェック項目	みらい きぼう		みらい きぼう		みらい きぼう		みらい きぼう		改善目標・工夫している点
		はい	どちらともいえない	いいえ	いいえ	いいえ	無回答			
関係機関や保護者との連携	②4 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等への移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	10	6	1						・みらい→きぼうへ移行する場合は、密な引継ぎができています ・サービスが終了する方へは終結記録として支援評価票を渡しています
	②5 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	10	7							
	②6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	7	4	2	2			1	1	・法人内の特別プログラムで参加の機会があります。
	②7 (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	2	6	4				2	3	・3月開催の会を傍聴予定です
	②8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	10	7							
保護者への説明責任等	②9 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	10	5	2						
	③0 運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	10	7							
	③1 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	9	7	1						
	③2 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	9	6	1	1					・親子プログラム等で、出会いの場を設けていくことは継続していきます
	③3 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	10	7							
	③4 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	10	7							・今年はブログの更新が少なかったため、次年度は更新を多くできるようにしていきます
	③5 個人情報に十分注意しているか	9	6	1	1					・今後も充分注意していきます
	③6 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のために配慮をしているか	10	7							
非常時の対応	③7 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	5	4	5	2		1			・YMCA全体の特別プログラムを開催しているので、積極的に広報していきます
	③8 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	10	6	1						・緊急時対応マニュアル、感染症対応マニュアルは策定しています ・緊急時確認カードの裏面に緊急マニュアルを掲載し、保護者の方に共有しています ・防犯については、仙台市防犯協会連合会から講師を招いて研修を行いました
	③9 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	10	7							毎年6月に消防署協力をいただき職員の避難訓練を、9月、3月にはメンバーと一緒に訓練を行っています
	④0 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	10	7							
	④1 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うのかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	10	7							・デイサービス計画にも掲載しています ・職員間で研修を実施し、行動制限を行うことがあった場合は、個別記録の特記事項に記録を残しています
	④2 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示所に基づく対応がされているか	6	5	4	2					・現在は保護者の方への聞き取りで行っています
	④3 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	10	7							